

公園都市三田 をめざして

問 けやき台中学校の南側の空き地を、公園化する計画があると聞いているが、具体的な時期や計画の内容について伺いたい。

答 けやき台中学校南側の公園計画については、この公園は開発者である独立行政法人都市再生機構が、隣接する中高層住宅用地の処分にあわせて街区公園として整備するものである。整備内容は、面積が約4,000㎡で、地形と周辺の立地条件を考慮し、まちかど広場ゾーンと斜面地広場ゾーンの二つのゾーンに分け、主に修景を目的とした緑豊かな公園となる計画である。

また、平成19年4月1日より都市公園として供用開始していきたい。



▲緑豊かな公園(ウッドタウン)

その一つとして、生活利便施設の整備を進めるために、現在、開発者である県と民間活力の導入を視野に入れながら、地区センターの整備について協議を行っているが、まず第一には住宅の入居促進を図ることが大切であると考えている。

また、交通環境の充実については、速達性の向上などについてバス事業者へ要望を行うとともに、

カルチャータウン

問 カルチャータウンの入居がフラワータウンやウッドタウンに比べて悪いのは街に魅力がないのではと考えるがどうか。また、生活利便施設の整備について伺いたい。

答 カルチャータウンの魅力については、ワシントン村や兵庫村という特色のある街並みの住宅ゾーンと関西学院大学神戸三田キャンパスや祥雲館高校などの学園ゾーンからなり、学・住一体のまちづくりが大きな魅力となっている。特に住宅ゾーンにおいては、アメリカンスタイルの街並みが形成されたワシントン村と日本の伝統的な住宅様式を生かした兵庫村は、いずれも他に類を見ない特徴的な街並みが形成され、美しい景観形成と豊かな住宅地環境が街の魅力であるが、街の魅力を一層高めるための諸施策が今後とも必要である。

土地開発公社

宅地分譲を促進するため県道に通じる市道の拡幅など、道路環境の整備が必要であり、既に県とも協議を進めている。

いずれにしても、昭和48年の事業承認から取り組んできた新住宅市街地開発事業も終盤に差しかかっている。カルチャータウンの入居促進のため、県と市の一層の連携強化に努めていきたい。

問 三田市土地開発公社は銀行から約20億7,600万円を借り入れており、市の基金からは9億7,100万円を借り入れている。また、銀行からの借入利息は累積約1億円である。基金の有効な使い道として土地開発公社の銀行からの借入分を市の基金より借りればよいと考えるが、当局の見解を伺いたい。

答 土地開発公社の事業借入金については、33億円、そのうち民間の金融機関から23億3,000万円、市の貸付けが9億7,000万円である。

この借入れの金利なり貸付けの金利であるが、金融機関からの借入れは、借入れの時期、借入額、市場金利、短期プライムレート等から0.16%～1.375%のレートで実行している。市の貸付利率については、公共施設等整備基金を原資としながら、主に代替用地として長期保有が見込まれる用地に係る取得資金を対象に貸付けを行っている。その貸付利率は買戻し



▲公社保有用地(三輪)

を行う時点での市負担及び金融機関の貸出金利などを参考としながら、市場金利より低利に設定をしており、現在0.2%として貸付けを行っている。

土地開発公社の金利負担を軽減するために市からの貸付金を増やしてはどうかということについては、現況を踏まえ、市全体の資金管理運用を考える上で当然考えなければならぬと認識しており、今後も金融情勢の動きにあわせて検討していきたい。

用語解説

■土地開発公社
街づくりを計画的に進めるため、土地の計画的な先行取得を主な業務として地方公共団体が設立する特殊法人のこと。

キッピーモール 6階内装工事

問 約6億円の内装工事中、1億円もの大幅な設計変更が行われた。変更理由、根拠も明確にされず、原設計では、液晶テレビなどを異常な金額で購入す

るさまざまな変更である。その内容及びチェック体制について伺いたい。

答 三田地域振興(株)の本件工事に関し、6月議会では指摘を受け調査したところ、合計金額は過不足なかったが、変更設計書の中で誤りがあり、一部不適切な単価等が見受けられ、積算過程において問題があることが判明した。

市としては、三田地域振興(株)の株主の立場から、市関係者も協議に参与してきたが、いつの時点でどういった関わりをしてきたのか、当時の市関係者及び三田地域振興(株)幹部社員も退職しており、調査が不可能な面があった。

しかし、この責任を持つ設計コンサルタント会社において徹底的な検証をした結果、オープンを間近に控え、かなりの設計の変更が生じたので、総額の中で可能な限り変更に応じたとの報告であった。変更に伴う最終設計書については閲覧いただきたい。

三田の歴史と観光事業

問 三田市をPRするために、三田の偉人を紹介する標識を設置してはどうか。また、その功績をのび、活用したまちおこし事業の必要性についてどのように考えているのか。

答 市としても必要であると考えているが、恒久的に設置する適当な場所がなく、大変苦慮している。今年度については、白洲家の菩提寺である心月院に白洲次郎、正子の観光標識を設置する。

また、川本幸民をはじめとする偉人14名の紹介パネルを制作し、9月17日に開催する川本幸民まつりの中で活用するが、今後は、地元自治会をはじめ関係機関と協議、調整しながら、可能な限り三田の偉人を紹介していく機会や場所を積極的に検討していく。

偉人の史跡については、観光施策はもとより、地域づくりやふるさと意識の醸成などにも活用していくべき貴重なツーリズム資源であると認識しており、これらの歴史資源にどれだけの集客魅力があるのか、あるいはまちの活性化やイメージの構築にどれだけの成果があるのかを検証しながら、これから観光資源を点から線へ、線から面へと広がりを持たせ、新しいツーリズムルートの開発と提案を行っていく。

川本幸民まつりについては、三田市ツーリズム事業の一貫性を保ちながら、歴史、文化を生かしたまちづくりの実証実験プログラムとして取り組んでいる。

今後、幸民まつり実行委員会では、来る2010年の川本幸民生誕200年に向け、一過性で終わることなく継続的なイベントとして事業展開を考えているが、市としても、この祭りをツーリズム事業の大きな柱として位置づけ、「市民に幸せを呼ぶ幸民まつり」として集客交流と同時に歴史・文化の薫りが漂うまちへの活性化に向けて、市民、事業者、関係団体などとの共同事業により、鋭意積極的な支援をしていきたい。

三田にゆかりの偉人たち

- 天岡 均一 酒を愛し、自由奔放で豪気な人柄の芸術家
- 川本 幸民 物理化学の分野を深く研究した日本近代化学の祖
- 九鬼 隆義 新しい時代の到来を予見し、人材育成に尽力す
- 九鬼 隆一 美術・文部の世界で開明官僚として活躍する
- 九鬼 隆範 日本の鉄道建設の基礎を築きあげた技術者
- 甲賀 ふじ 近代的感覚をもったわが国幼児教育のパイオニア
- 小寺泰次郎 投機師の活眼と時勢を洞察する卓越した才能の独立自尊主義の人
- 澤 茂吉 模範的なキリスト教徒として北海道日高の産業振興に貢献
- 白洲 退蔵 九鬼隆義のフレインとして九鬼家と藩のかじ取りをおこなう
- 白洲 次郎 三田藩大参事白洲退蔵の孫。吉田茂元首相の懐刀として活躍
- 鈴木 清 北海道開拓事業に先鞭をつけ赤心社の発展につくす
- 前田 泰一 十族文化とヒューリタリズムの複合形態をすすめた開明派
- 元良勇次郎 わが国初の心理学者として生涯真理を探究する
- 和久山きよ フレール主義を実践 幼児教育に一生を捧げる

その他の一般質問項目

- 市南西部の産業拠点の形成はどうか
- ごみ袋有料化についての具体的な取組みについて
- 教育改革の推進について
- 「三田市人材育成基本方針」の取組みについて
- 障害者自立支援法本格実施に向けての市独自の支援策を実施することについて
- 在日外国人教育について
- 入札に関わる諸問題について
- 「輝き三田」後期5カ年の取組みについて
- 松枯れ防除空中散布について
- 三田まつりの現状及び今後の方針について



議員の質問内容
議員の質問日のおよそ3日前から三田市議会ホームページ上に掲載します。また、議会事務局窓口においても配布しています。